

## ◆城島小学校スクールバスについて

### スクールバスへの子ども置き去り防止のための安全装置の取り付けについて

日頃より学校の教育活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。  
 この度、政府よりバス送迎時等のこどもの所在確認や、バスへの安全装置の  
 取付義務等の推進により、城島小学校スクールバス5台(浮島2台、下田3台)  
 に、「置き去り防止確認ブザーSOS-0006」(国土交通省のガイドラインに適合  
 する安全装置)の取り付けを行いました。(製品についての詳細は裏面へ)

### ◆令和5年7月26日(水)みづま観光バス本社にて、取り付けを行いました。



車内全体・乗降口側

下車確認ボタン(赤)

非常用SOSボタン(黄)



下車確認ボタン(赤)  
 バス後方乗降口側の窓上

非常用SOSボタン(黄)  
 乗降口・助手席横



### ◆令和5年8月4日(金) 出校日・登校時

乗車した子どもたちへ、バスの運転手よりブザー  
 の説明、万が一、閉じ込められた場合に押すSOS  
 ボタンの位置と、実際に押して警報音を鳴らし、  
 確認をしました。

\*非常用SOSボタン(黄)は、子どもの手が届く位置に設置して  
 おりますが、エンジン停止のみ作動するようになっておりますので、  
 子どもがいたずらして押してしまうリスクにも対応しています。

城島小到着後、  
 説明を受ける子どもたち



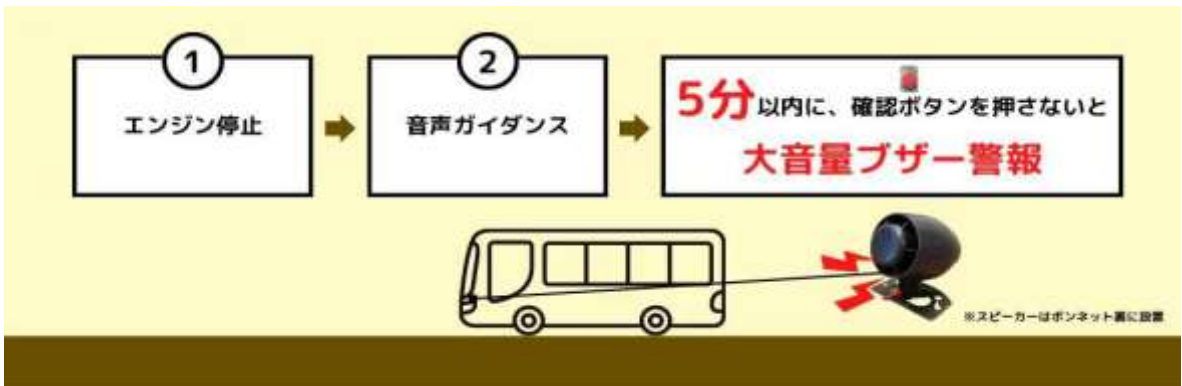
(裏面に続きます)

## 置き去り防止車内確認ブザーSOS-0006について

バスの運転手の日常の業務で、必ず車内確認をするように促すためのブザーです。バスのエンジン停止後、「席に人がいないか確認し、後方ボタンを押してください。」という音声アナウンスが5分間連続で流れ続け、運転手等に車内の確認を促します。車内後方に設置された「**下車確認ボタン(赤)**」を押すと、音声アナウンスが停止します。



車内確認を忘れてバスから離れた場合に、置き去りの可能性を想定し、車外に警報するといった仕組みです。



万が一の置き去りに備え、強制的に大音量ブザーを作動させる「**非常SOSボタン(黄)**」も搭載しており、子どもの力でも簡単に押せるような設計になっています。



今後も、子どもたちが安心・安全にスクールバスを利用していただけるように努めますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



問い合わせ：久留米市教育委員会 教育部総務  
電話：0942-30-9213  
FAX:0942-30-9719  
メール: kyousou@city.kurume.lg.jp